

各 位

2024年3月27日

西武建設では2024年4月にユニフォームの全面リニューアルを行います。

西武建設の伝統と共に長年着用されてきた作業服のデザインを約30年ぶりに全面リニューアルしました。

当社は、2020年に長期的な成長戦略として“西武建設2030ビジョン”を策定し、様々な変革に取り組んでいます。その中で従業員意識調査を実施し、「生き活きと働ける労働環境の確立」をテーマに社員の声を集めました。その際、多くの社員から「作業服の機能性・デザイン性に関する改善」の声があがったことや、2021年度に創立80周年を迎えたことがきっかけとなり、今回のリニューアルに至りました。

「社員の声に寄り添ったユニフォームにしたい」という思いから、全社員アンケートを実施し、ミズノ株式会社全面協力のもと新ユニフォームの製作に取り組みました。

## ～ 新ユニフォームコンセプト『信頼と挑戦』～

経営理念にある「信頼」と、これから先の西武建設のテーマである「挑戦」の融合をコンセプトにデザインを採用しました。



今回の新ユニフォーム導入により、もっと快適に仕事に取り組める環境を社員へ提供するとともに、ものづくりを通してワクワクする未来を共創し、西武建設がステークホルダーの皆様から信頼される企業であり続けるよう、これからも挑戦を続けてまいります。

## ◆新ユニフォームの機能と特徴

### 1. 動きやすい設計の**ダイナモーションフィット**

人間工学に基づいた動作解析によるウェア設計で、作業時の動きやすさを追求しています。腕の曲げ伸ばしや肩の回旋、足の屈伸動作時の、引きつれや圧迫感を軽減します。その結果、作業効率の向上を図っています。



### 2. 消臭機能の**デオドラントテープ**

ブルゾンの襟元と脇部分には、ニオイの元を分解する『ミズノデオドラントテープ』を採用しています。汗のニオイの元となるアンモニア、酢酸、イソ吉草酸や加齢臭の成分であるノネナールを中和分解し、気になるニオイを軽減します。



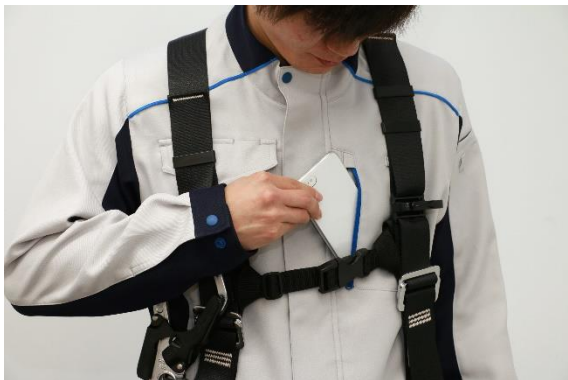
### 3. 吸湿発熱の**ブレスサーモ**

防寒ジャケットに吸湿発熱素材『ブレスサーモ』を採用しています。人間の体は、たとえ汗をかいていなくても、不感蒸泄（ふかんじょうせつ）と呼ばれる水分を常に発しています。体から出る水分を吸収して発熱する『ブレスサーモ』は吸湿発熱した空気を繊維間に取り込んで保温します。その結果、汗をかいてもムレにくく、ドライで快適な衣服環境を保ちます。



#### 4. 胸ポケットはハーネス着用時でも**好アクセス**を実現

左胸には縦型のポケットを配置することで、ハーネス着用時でも簡単にアクセスできます。また、落下防止のためファスナーを使用しています。左右の脇腹には大口のポケットを配置、左胸や左腕にはループを取り付け、名札や腕章位置を統一、左腕には新たにペン差しを設けるなど、機能性を大幅に向上させました。



#### 5. 背面**反射パイピング**により夜間の視認性アップ

通年用ジャケットと長袖シャツの背中には、再帰反射のパイピングを入れ、夜間の視認性を向上させています。また、長袖シャツは前立てを比翼仕様にする事で、ボタンによる物品等への干渉を防止するなど、安全面に考慮したカスタマイズを行っています。

